



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 イクヨ

コード番号 7273 URL <http://www.ikuyo194.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 祐嗣

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役常務 (氏名) 平川 滋

TEL 046-285-2046

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	5,926	39.5	328	—	208	—	186	—
22年3月期第2四半期	4,249	△52.8	△349	—	△485	—	△503	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第2四半期	12.18	—
22年3月期第2四半期	△32.81	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第2四半期	10,124	975	9.6	63.57
22年3月期	10,266	797	7.8	51.99

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 975百万円 22年3月期 797百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
23年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,970	9.2	555	—	318	—	272	—	17.76

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、【添付資料】P.2「その他」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期2Q	15,385,000株	22年3月期	15,385,000株
② 期末自己株式数	23年3月期2Q	42,314株	22年3月期	42,184株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期2Q	15,342,760株	22年3月期2Q	15,343,237株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	2
(1) 重要な子会社の異動の概要	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	2
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書	5
(第2四半期連結累計期間)	5
(第2四半期連結会計期間)	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間におけるわが国経済は、円高、株安の影響を受け景気に不透明感が漂い始め景気回復も踊り場を迎えています。他方、世界経済は米国に下振れリスクが残るものの、新興国を中心に好調が続いており、言わば新興国の経済成長が先進国の景気を下支えする構図となっています。

当社はこのような状況下、引き続き各社の海外向け輸出の増加に支えられ主力製品の売上が好調に推移しており、製造コストの低減努力、効率化経営により収益確保に努めて参りました。

このような情勢のもと、当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高5,926百万円（前年同期比39.5%増加）、営業利益328百万円、経常利益208百万円、四半期純利益186百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は10,124百万円となり、前連結会計年度末に比べ142百万円減少いたしました。流動資産は3,322百万円となり、129百万円増加いたしました。主な要因は現金及び預金の減少（54百万円）、受取手形及び売掛金の増加（168百万円）等です。固定資産は6,802百万円となり271百万円減少いたしました。主な要因は、有形固定資産の減少であり、新規取得よりも減価償却費が上回り247百万円の減少となったことです。負債は9,149百万円となり、前連結会計年度末に比べ319百万円減少いたしました。流動負債は7,817百万円となり、4,003百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加（92百万円）、1年内返済予定の借入金の振替等により、短期借入金（3,799百万円）の増加等です。固定負債は1,332百万円となり、4,323百万円減少いたしました。主な要因は、1年内返済予定の借入金の振替等により長期借入金（4,187百万円）、その他に含まれるリース債務（93百万円）等が減少いたしました。純資産は975百万円となり、前連結会計年度末に比べ177百万円増加いたしました。主な要因は利益剰余金の増加（186百万円）等です。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、第2四半期までにおいて当初の予想よりも業績が好調に推移したことから、本日（平成22年11月8日）発表しました「平成23年3月期第2四半期累計期間業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり当初の予想より業績は上回っております。

しかしながら、平成23年3月期通期連結業績予想につきましては、原油価格の変動によるナフサ価格、ドル/円為替の動向及び景気の先行きなど、経営に対する要因が不透明な状況にあること等から、当初の予想に変更はございません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

原価差異の配賦について、原価差異を棚卸資産と売上原価への配賦を簡便的な方法により計算しています。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

法人税等の計上基準については、一部簡便な方法を採用しております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。

② 表示方法の変更

（四半期連結損益計算書）

「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）に基づく「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成21年3月24日 内閣府令第5号）の適用により、第1四半期連結累計期間では、「少数株主損益調整前四半期純利益」の科目で表示しております。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	464,836	519,542
受取手形及び売掛金	2,178,388	2,010,064
商品及び製品	130,248	148,656
仕掛品	105,679	105,296
原材料及び貯蔵品	262,333	254,014
その他	180,765	155,654
流動資産合計	3,322,252	3,193,229
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,956,296	6,877,379
減価償却累計額	△4,179,925	△4,851,510
建物(純額)	1,776,370	2,025,868
工具、器具及び備品	20,529,128	20,356,758
減価償却累計額	△19,080,480	△18,959,898
工具、器具及び備品(純額)	1,448,647	1,396,860
土地	1,929,465	1,993,103
その他	6,088,380	5,254,870
減価償却累計額	△4,934,905	△4,114,790
その他(純額)	1,153,475	1,140,080
有形固定資産合計	6,307,958	6,555,912
無形固定資産	29,380	21,326
投資その他の資産		
その他	469,197	500,536
貸倒引当金	△4,133	△4,133
投資その他の資産合計	465,064	496,402
固定資産合計	6,802,403	7,073,641
資産合計	10,124,655	10,266,870
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,759,508	1,667,373
短期借入金	5,270,544	1,470,791
未払法人税等	14,463	23,626
賞与引当金	62,387	32,563
その他	710,129	618,817
流動負債合計	7,817,033	3,813,172
固定負債		
社債	15,000	20,000
長期借入金	493,419	4,680,507
退職給付引当金	652,861	669,595
その他	171,071	285,974
固定負債合計	1,332,352	5,656,076
負債合計	9,149,385	9,469,249

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,298,010	2,298,010
資本剰余金	2,323,426	2,323,426
利益剰余金	△3,600,713	△3,787,644
自己株式	△8,829	△8,821
株主資本合計	1,011,894	824,970
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	68,998	89,667
為替換算調整勘定	△105,622	△117,016
評価・換算差額等合計	△36,624	△27,349
純資産合計	975,269	797,621
負債純資産合計	10,124,655	10,266,870

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	4,249,257	5,926,995
売上原価	4,034,315	4,961,412
売上総利益	214,941	965,583
販売費及び一般管理費	564,244	637,476
営業利益又は営業損失(△)	△349,303	328,106
営業外収益		
受取利息	2,599	2,192
受取配当金	4,709	5,058
金型精算差益	1,478	1,300
その他	19,304	17,324
営業外収益合計	28,091	25,876
営業外費用		
支払利息	132,870	117,417
為替差損	19,724	22,749
その他	11,466	5,334
営業外費用合計	164,061	145,501
経常利益又は経常損失(△)	△485,272	208,481
特別利益		
固定資産売却益	738	1,052
その他	462	—
特別利益合計	1,200	1,052
特別損失		
固定資産売却損	—	2,907
固定資産除却損	6,488	8,420
投資有価証券評価損	—	1,184
その他	—	112
特別損失合計	6,488	12,624
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△490,560	196,909
法人税、住民税及び事業税	10,888	5,874
法人税等調整額	1,907	4,103
法人税等合計	12,795	9,978
少数株主損益調整前四半期純利益	—	186,931
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△503,356	186,931

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)
売上高	2,337,596	3,129,012
売上原価	2,149,468	2,622,211
売上総利益	188,127	506,800
販売費及び一般管理費	289,835	338,147
営業利益又は営業損失(△)	△101,707	168,653
営業外収益		
受取利息	2,041	1,895
受取配当金	1,235	262
金型精算差益	596	431
その他	11,499	7,940
営業外収益合計	15,373	10,529
営業外費用		
支払利息	69,353	57,043
為替差損	14,269	11,617
その他	4,679	2,410
営業外費用合計	88,301	71,071
経常利益又は経常損失(△)	△174,636	108,111
特別利益		
固定資産売却益	738	1,022
その他	462	—
特別利益合計	1,200	1,022
特別損失		
固定資産除却損	3,940	54
投資有価証券評価損	—	1,184
その他	—	12
特別損失合計	3,940	1,251
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△177,375	107,883
法人税、住民税及び事業税	9,122	2,933
法人税等調整額	△609	6,535
法人税等合計	8,512	9,468
少数株主損益調整前四半期純利益	—	98,414
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△185,888	98,414

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の分配の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は自動車の装備品（以下、自動車部品という）の製造及び販売をしており、国内においては当社が、海外においては米国をユーエスアイインコーポレイテッドがそれぞれを担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従いまして、当社は、生産・販売体制を基礎とした地域別のセグメントから構成されており、「日本」「米国」の2つを報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	日本	米国	
売上高			
外部顧客への売上高	5,328,565	833,322	6,161,887
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	5,328,565	833,322	6,161,887
セグメント利益又はセグメント損失（△）	228,200	△15,347	212,853

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	日本	米国	
売上高			
外部顧客への売上高	2,881,267	396,864	3,278,131
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,881,267	396,864	3,278,131
セグメント利益又はセグメント損失（△）	137,537	△14,718	122,819

3. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	212,853
セグメント内取引消去	△4,372
四半期連結損益計算書の経常利益	208,481

当第2四半期連結会計期間（自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	122,819
セグメント内取引消去	△14,707
四半期連結損益計算書の経常利益	108,111

4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（追加情報）

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。